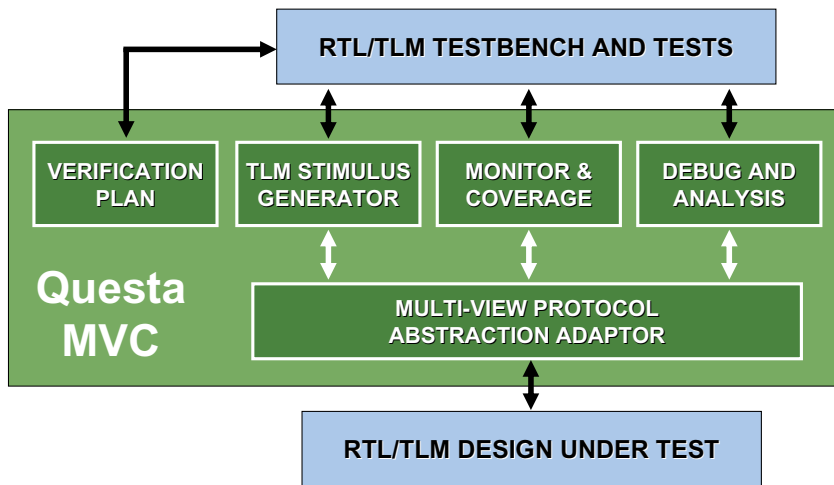


Questa Multi-View Verification Components Library (MVC)

Advanced Functional Verification
D A T A S H E E T



1つのモデルであらゆる抽象度に対応 - Questa Multi-View Verification Components は開発プロセス全体を通じてプロトコルの検証をサポートします。

テストベンチ開発工数の削減

今日、多くのSoC設計においてプラットフォーム・ベースの設計アプローチが採用されていますが、この手法はブロックおよびフルチップ検証のためのVIP (Verification IP) に依存しています。複雑化する今日の検証環境においては、システムレベル、トランザクション・レベル (TLM)、RTLレベルの検証をサポートするために、1つのブロックに対して複数のVIPモデルを構築し、検証する作業に設計者の貴重な時間を費やさなくてはならないケースが多く見られます。

SystemVerilogで記述され、独自のQuesta Multi-View技術を統合したMVC (Multi-View Verification Components) は、OVM (Open Verification Methodology) をサポートし、使用頻度の高いプロトコルに対応したステイミュラス生成、参照チェック、モニタリングおよび機能カバレッジを搭載しています。他のソリューションと異なり、MVCはトランザクション・ベースのプロトコルデバッグと抽象度アダプタを組み合わせることにより、あらゆるレベルでの設計およびテストベンチの抽象度に対応します。その結果、検証プロセス全体を通じてプロトコルへの準拠を保証し、一貫性のある統一された検証ソリューションを提供します。MVCが全体としてのテストベンチ開発工数を削減するため、より多くの時間を独自仕様の設計および機能のテストに費やすことができます。

特長:

- ステイミュラス生成、参照チェック、機能カバレッジに対応した完全なプロトコル検証ソリューション
- 標準プロトコルのあらゆる側面を網羅するダイレクテッドおよび制約付きランダム検証環境向けのテストを即座に開発
- 包括的かつカスタマイズ可能なカバレッジおよび検証プランを提供
- SystemVerilog、OVM、TLM のサポート
- 単一のVIPモデルにより簡単にRTLおよびトランザクション・ベースの設計/テストベンチ開発手法に統合
- トランザクション・ベースのプロトコルデバッグおよび解析を統合
- Questa Verification Library (QVL) との統合
- インテリジェント・テストベンチ・オートメーション技術 inFact との統合
- Questa Multi-View 技術がベース
- 代表的なプロトコル検証タスクのサンプルも同梱
- AMBA2 AHB、APB、APB3、AMBA3 AXI、OCP などの標準的な SoC 規格のサポート

MVCの利点

- テストベンチの開発の手間と詳細化にかかる時間を削減
- 構築作業の削減 – MVCをテストベンチに挿入するだけでテストを開始可能
- より多くの時間を独自仕様の設計や機能の検証に費やすことが可能
- 事前に検証済みであるため、エラーがなく時間のかかるテストベンチのデバッグが不要
- 構成変更や再利用が可能のため、現在の設計だけでなく派生のRTLおよびTLMテストベンチにも利用可能



Questa 機能検証プラットフォームは、業界で最も包括的な検証能力を提供

生産性の高い検証手法の導入を加速

MVCとQuesta検証プラットフォーム、OVMやSystemVerilogのような標準言語を統合することにより、メンター・グラフィックスは生産性の高い新たな検証フローの幅広い普及に向けて業界をリードしています。システムレベルからゲートレベルまで一貫した表現を提供することにより、検証環境内で混在する抽象度間の移動は大幅に簡素化されます。MVCとインテリジェント・テストベンチ・オートメーション技術inFactを組み合わせることにより、高いカバレッジでより多くのバグを検出するとともに、すべての必要なアサーションおよび機能カバレッジ目標を達成するために十分なテストを記述しなければならないという時間のかかる作業を劇的に削減します。

Questa機能検証プラットフォーム

Questa機能検証プラットフォームは優れた性能と大規模設計への対応を両立し、業界で最も包括的な検証機能を提供します。ABV (Assertion-Based Verification)、アサーション・ライブラリ (QVL)、インテリジェント・テストベンチ・オートメーション (inFact)、MVC (Multi-View Verification Components)、CDV (Coverage Driven Verification) は、Questaプラットフォームの高性能アサーション・エンジン、制約ソルバー、UCDB (Unified Coverage Database) を活用した検証管理機能を含む幅広い機能カバレッジ機能によりネイティブにサポートされています。消費電力を考慮した機能検証により、RTL環境内で低消費電力設計の機能検証を行うことも可能です。Questaは柔軟なOVMにより最先端の機能を幅広く提供し、あらゆる設計/検証フローに対して他に類のない言語と機能のサポートを提供します。

製品の仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。
Copyright © 2008 Mentor Graphics Corporation.
Mentor Graphics は Mentor Graphics Corporation の登録商標です。
その他記載されている製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

メンター・グラフィックス・ジャパン株式会社 

本社 〒140-0001 東京都品川区北品川4丁目7番35号 御殿山ガーデン
電話 (03) 5488-3030 (営業代表)
大阪支店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1番3号 SORA 新大阪 21
電話 (06) 6399-9521
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目2番29号 名古屋広小路プレイス
電話 (052) 249-2101
URL <http://www.mentorg.co.jp>